<メール設定の手順>

Ecrea から外部メールアドレスにメールを送信する場合、最初に【メール設定】が必要になります。

1. 【システム管理】→【共通設定】→【メール設定】の順にクリックします。

😑 Ecrea (う	<	ュアル用) 🛛 📕	すべて ▼ 検索	₿ 🖓1 ݨ⊞	中 一郎 🕐 🕤 ログアウト
₼ѫ−⊿	₽∋	システム管理			
	\odot	۲			
顧客情報	-	●共通設定			
■ 顧客社員情報 >		メール設定	ロゴ設定	カスタムホーム項目	コメント分類
──メッセージ一覧 >		選択肢リスト	階層化リスト	チェックパターン	マスタCSV入力
ТоДо		休日設定	オプション		
	\geq				

2. 編集をクリックします。

⊠メール設定	- 詳細			▶福集 ⊗戻る
送信元メール アドレス			送信元表示名	
SMTPホスト			SMTPポート	
SMTP認証	SMTP認証 SMTPユーザー SMTPパスワード	****		
POP before SMTP	POP before SMTP POPホスト POPポート POPユーザー POPパスワード)		
TLS/SSL通 信			ローカルホス 卜名	
送信間隔				

3. SMTP ホストなどの必要な情報を設定します。

⊠メール設定 -	更新	◎テストメール送信 ②設定 ⑧キャンセル
送信元メールア ドレス	@gmail.com	送信メールアドレス
SMTPホスト	smtp.gmail.com	SMTPポート 587
SMTP認証	✓ SMTP認証	
	SMTPユーザー SMTPパスワード	
POP before S	POP before SMTP	
МТР	POPホスト	
	POPポート	
	РОРユーザー	
	POPパスワード	
TLS/SSL通信	2	ローカルホスト
		名
送信間隔	ミリ秒	

主に設定必要な個所は以下の通りです。

送信元アドレス	Ecrea からの活動報告などのメールは、全てここに設定したメ
	ールアドレスから送信されます。
送信元表示名	メールの差出人に設定される名称です。
SMTP ホスト	送信元アドレスに設定したメールアドレスの SMTP ホストを設
	定します。
SMTP ポート	送信元アドレスに設定したメールアドレスのポート番号を設
	定します。
SMTP 認証	認証が必要な場合チェックを入れます。
SMTP ユーザー	メールアドレスの@より左側を設定します。
SMTP パスワード	SMTP ユーザーのパスワードを設定します。
TLS/SSL 認証	必要な場合、チェックを入れます。
送信間隔	メールサーバーに送信数の規定がある場合、規定に従って送信
	間隔(ミリ秒)を設定してください。

☑ポイント

ほとんどのメールサーバーでは、時間などによって送信できる件数が指定されています。 例えば、『1 分間に 12 通までの送信制限』がある場合、1 通送信する事に 5 秒の停止を行う 必要があるので、送信間隔を『5000 ミリ秒』となります。

ただし、送信制限は Ecrea 以外の送信にも影響するため、余裕をもって設定してください。 (設定例:Ecrea では1通送信後6秒停止する:1分間に10通までの送信)

送信間隔

6000 ミリ秒

設定していない場合、最初の数件以降のメールは全てエラーとなります。

4. 設定完了後、テストメール送信をクリックし、宛先に受信確認の出来る外部メールアドレスを設定し送信 テストを行います。

※外部メールアドレスは、送信元アドレスとは別ドメインのアドレスを設定してください。

テスト送信	×
宛先	
題名	
テストメール送信	
内容	
メール送信のテスト	
送信 キャンセル	

エラーがない場合は下記のメッセージが表示されます。

メッセージ	×
 メッセージ メールを送信しました。 	
	ОК

エラーがある場合、以下のようなエラーメッセージが表示されます。

メッセージ	×
 ・ エラー javax.mail.AuthenticationFailedException POP認証が失敗しました。 EOF on socket java.lang.RuntimeException 	
	ОК

(表示されるエラーメッセージは設定値により変わります。)

5. テストメール送信にエラーがない事を確認し、設定をクリックします。

☑チェック

メールアドレスやパスワードには問題無いが、テストメール送信時にアカウントエラーのメッセージが表示 される場合があります。

Gmail をご利用の場合、Google アカウントにて以下の設定を行わないとエラーになる事があります。

【Google アカウント】→【セキュリティ】→【安全性の低いアプリのアクセス】を『オン』にしてください。



設定後、すぐにテストメール送信を行ってもエラーのままの場合があります。 しばらくしてからテストメール送信をしてください。